

森は海の恋人シンポジウム「人の心に木を植える」
JICA 草の根技術協力事業報告会
実施報告書

1. 実施概要

日時 平成 28 年 5 月 21 日（土）（開場 9:30）
会場 JICA 地球ひろば国際会議場 東京都新宿区市ヶ谷本村町 10-5 2 階
主催 特定非営利活動法人森は海の恋人
共催 独立行政法人国際協力機構
後援 気仙沼市
来場者数 74 名

2. 実施プログラム

開場

第一部 基調報告

10:00 開会挨拶 畠山信（NPO 法人森は海の恋人副理事長）
10:20 基調講演 1 中井徳太郎（環境省大臣官房審議官）
10:40 基調講演 2 畠山重篤（NPO 法人森は海の恋人理事長）
11:20 質疑応答

第二部 JICA 草の根技術協力事業報告

13:35 吉永栄一（NPO 法人森は海の恋人プロジェクトマネージャー）
14:00 DR. ALIBUYOG NERI ANNE MONTES（シライ市教育部局教育長）
14:10 MS. SALVACION J. SENAYO（シライ市教育部局エリアスーパーバイザー）
MS. MA. CRISTINA GAMBOA CABALLERO（シライ市高校教員）
14:35 DR. ROMEO GOTERA TERUEL（ラサール大学副学長補佐）
14:50 質疑応答

第三部 パネルディスカッション

司会：横山勝英（首都大学東京准教授/NPO 森は海の恋人理事）

パネリスト

畠山信（NPO 森は海の恋人副理事長）、安倍昭恵、MRS. DAISY LUCENO LOPEZ
（シライ市教育部局理科スーパーバイザー）、MS. CASIPE KIMBERLY PASCO
（ラサール大学関係者）、宍戸健一（JICA 地球環境部審議役）

16:30 質疑応答

16:50 閉会挨拶

閉会

3. 開催風景



受付



会場内の様子



第一部



第二部



パネルディスカッション



質疑応答の様子

4. 総括

シンポジウム当日は、NPO 森は海の恋人会員のほか、当事業に関心をもつ幅広い年齢層の方に参加していただくことができた。

第一部では、中井徳太郎 環境省大臣官房審議官より環境問題について国際社会や地域的な観点から講演いただいた。それを受けて、畠山重篤 森は海の恋人理事長からは、森と海のつながりを重視し活動してきた背景と、その結果や各所で見られた影響について紹介させていただいた。

第二部では、プロジェクトマネージャーを務める吉永栄一がプロジェクト全体の内容紹介とその経緯、現在の到達状況について発表。現地の住民が作成した総括のビデオ映像を上映した。続いて、フィリピン側からの活動紹介として、中核的に当事業に参加してきた2名の教育関係者および1名の大学関係により、現地の学校におけるプログラムの位置づけや学習カリキュラムの作成状況や環境調査結果の報告がなされた。

第三部では、パネルディスカッションとして、JICA フィリピン事業の振り返りとそのポイントについて様々な立場からの意見が出された。フィリピンの参加者からは、フィリピンの教育システムに環境保全を盛り込むことの重要性や、本事業においては地元政府・大学の連携があったことが順調なプログラム実施につながったことが指摘された。また日本側からの意見として、環境に対する意識は世界共通であること、またそれに対してどのように地元住民が無理なく関わっていくかが持続可能性を決めることなどが意見として挙げられた。また、プログラム全体を通じて、日本・フィリピン双方から両国の参加者両方に多くの学びがあったことが所感として述べられた。

以上